

# 地域経済循環創造事業交付金の交付決定について

平成26年12月

地域力創造グループ地域政策課

## 1. 交付決定の概要

次の観点から外部有識者による申請内容の評価を行い、**17事業（13自治体）、4.8億円を交付決定**  
**（交付決定日：平成26年12月19日（金））**

**①地域経済イノベーションサイクルとして効果の高いビジネスモデルを有すること。**

- ・雇用吸収力の大きなもの
- ・地元の原材料を活用するもの
- ・地域金融機関の融資を伴うもの

**②適切な地域金融が確保されているものであること。**

- ・投資効果が高く、融資の確約があるもの
- ・金融機関が事業性を十分審査し、事業キャッシュフローの継続的な把握により、コンサルティング機能の発揮が期待されるもの（経営者保証や信用保証協会の保証がないものを優先）※今回は、経営者保証・信用保証協会の保証全てなし

**③事業継続に向けて、産学金官の連携が具体的に認められること。**

## 2. 地域経済イノベーションサイクルの経済循環創造効果

### ○域内消費（域内の需要）

◆代替サービス（資金の流出を防ぐ）

→京都府京丹後市①

◆新サービス（比較的固く見込める）

→新潟県長岡市①、奈良県三郷町①、奈良県三郷町②

### ○域外消費（リスク大）

◆観光など域内販売（域内交流人口の活用）

→北海道江別市①、山形県尾花沢市、滋賀県近江八幡市

◆新商品など域外販売（一次産品等の高付加価値化）

→宮崎県、北海道江別市②、青森県中泊町、山形県小国町、新潟県長岡市②、岐阜県白川村、京都府京丹後市②、島根県奥出雲町、長崎県島原市、鹿児島県志布志市

# 地域経済イノベーションサイクルの経済循環創造効果（主な例）

## 域内消費（域内の需要）

### 1. 代替サービス （資金の流出を防ぐ）

（事例）

#### ①北海道芦別市

温泉ホテルなどの燃料に放置間伐材を活用した木質チップを採用し、地域の林業者に還元

#### ②徳島県

徳島県の地鶏（阿波尾鶏）の鶏糞を肥料として活用した循環エサを開発し、地域に還元

- ・ キャッシュフローは確実
- ・ 低コストのビジネスモデルをどう構築するのか
- ・ 更なる発展可能性の検討

### 2. 新サービス （比較的固く見込める）

（事例）

#### ①奈良県三郷町

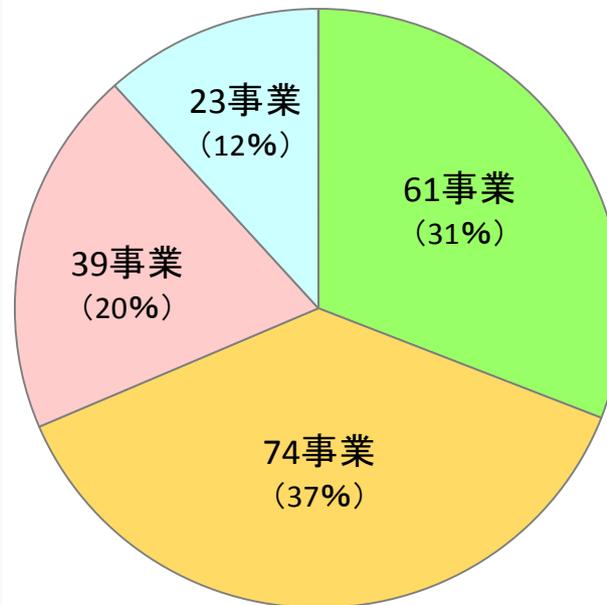
地域から回収した生ごみから製造した肥料を活用し、花や野菜の苗を生産、販売

#### ②熊本県

軽油代替燃料(BDF)及びBDFを活用したB5燃料（バイオディーゼル5%混合軽油）を生産、販売

- ・ 住民の需要を堅実に見込む
- ・ 他の事業との相乗効果の検討
- ・ 更なる発展可能性の検討

## 197事業の内訳



## 域外消費（リスク大）

### 3. 観光など域内販売 （域内交流人口の活用）

（事例）

#### ①奈良県斑鳩町

法隆寺門前商店街の築140年の古民家をカフェに改装し、まち歩き拠点として開放

#### ②熊本県八代市

特産のシカメガキ（クマモトオイスター）を提供するカキ小屋をつくり、にぎわいを創出

- ・ 既存の交流人口を取り込む
- ・ 交流人口増加に向けた域外マーケティングのあり方
- ・ 延べ滞在人口増に向けた検討

### 4. 新商品など域外販売 （一次産品等の高付加価値化）

（事例）

#### ①青森県青森市

ナマコ加工廃棄物から機能性成分を抽出し、高付加価値化（靴下・化粧品等に活用）

#### ②長崎県島原市

駆除イノシシ加工精肉の安定的流通チャネルを構築し、ジビエブランドを確立

- ・ ハイリスク ハイリターン
- ・ どこまでリスクに耐えられるか

# 地域経済イノベーションサイクルの仕組み (地域経済循環創造事業交付金)

## 地域への貢献

先行モデルにみる効果実証  
(地域経済循環創造事業交付金)

ローカル10,000プロジェクトの推進  
[交付予定額66.8億円 交付対象197事業]

- |               |  |
|---------------|--|
| ① 投資効果        | 2.1倍 (初期投資見込額 139.2億円)                             |
| ② 地元雇用創出効果    | 4.2倍 (地元人材雇用見込額 (想定7年) 280.4億円)                    |
| ③ 地元産業直接効果    | 8.8倍 (地元原材料費見込額 (想定7年) 586.3億円)                    |
| ④ 課税対象利益等創出効果 | 3.5倍 (課税対象利益等見込額 (税引前営業利益+減価償却費相当) (想定7年) 236.6億円) |
| ⑤ 地域課題解決効果    | 廃棄物等の商品化、一次産品等高付加価値化、地元資源活用にぎわい創出、流出資金域内還元         |

## 産学金官地域ラウンドテーブル

～それぞれの強みを活かして連携～

- 「産」 事業者 = 企業家精神 柔軟性
- 「学」 大学等 = ノウハウの蓄積 (理論化・ケースメソッド化)
- 「金」 地域金融機関 = 事業の目利き、事業継続のリスクマネジメント
- 「官」 自治体 (国) = 立ち上げの初期投資支援 1回限り (呼び水)  
地域経済循環創造事業交付金

将来にわたる  
キャッシュフロー  
の確保見通し

ビジネスモデル  
(イノベーション)

地域の資源  
大学等のノウハウ

## 初期投資

① 地域金融機関  
による融資可能額  
(地域の資金)

事業立ち上げの  
初期投資支援  
(地域経済循環  
創造事業交付金)

事業者の  
自己資金

## 地域での事業立ち上げ

② 地域の雇用  
③ 地域の原材料

地域経済への  
波及効果

相当程度の税引前営業利益

④ 税金等の創出  
(財政健全化)

地域金融機関の  
資金回収  
(地域の資金  
の有効活用)

# 地域経済循環創造事業交付金の交付決定状況

		事業数	金額	(参考)					
				融資見込	金融機関数 (うち新規)	地方 銀行	信用 金庫	その他 (信組、JA等)	
㉔補正	①	67事業	21.8億円	23.0億円	53	32	12	9	
㉕補正 ㉖当初	第一次(H26.3月)	35事業	13.7億円	20.6億円	27 (16)	16 (7)	9 (7)	2 (2)	
	第二次(H26.5月)	33事業	12.3億円	9.9億円	27 (15)	16 (7)	7 (4)	4 (4)	
	第三次(H26.7月)	25事業	7.5億円	6.4億円	17 (6)	12 (3)	3 (1)	2 (2)	
	第四次(H26.10月)	20事業	6.6億円	7.1億円	14 (6)	9 (3)	3 (2)	2 (1)	
	小計(①~⑤)	⑥	180事業	62.0億円	67.0億円	96	52	26	18
	第五次	⑦	17事業	4.8億円	5.4億円	14 (3)	11 (2)	3 (1)	
累計(⑥+⑦)		197事業	66.8億円	72.4億円	99	54	27	18	

※㉕補正・㉖当初予算額:45億円

第一回応募 61事業、23.3億円  
 第二回応募 42事業、15.4億円  
 第三回応募 38事業、12.2億円  
 第四回応募 31事業、10.1億円  
 第五回応募 26事業、7.1億円

(第五回募集期間:10/17~11/17)

地域経済循環創造事業交付金 交付決定事業（一覧）

（金額単位：千円）

	団体名		事業名	交付申請額	融資予定額	金融機関	課題	事業化	公益的效果
1	宮崎県		宮崎県産の有機栽培茶を活用した抹茶・粉末茶の加工製造及び国内外への販路拡大による地域活性化事業	50,000	50,000	宮崎銀行	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基幹産業である農業の所得低迷（緑茶市場の消費量の減退）</li> <li>・農業従事者の減少</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・抹茶や粉末茶の需要が伸びていることに着目し、専用の製造設備を導入し、加工販売</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地場産品の高付加価値化</li> <li>・農業経営の安定化</li> <li>・雇用増（加工場）</li> </ul>
2	北海道	江別市①	歴史的れんが建造物保存活用事業	50,000	240,000	北海道銀行	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史的レンガ造り建造物の老朽化（窯業事業者の廃業に伴い、現在は現状維持型の保存）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レンガ建造物の改修保存と併せて、地場産品の物販施設を中心としてテナントを構成し、江別の魅力発信基地として再生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交流人口の増加</li> <li>・住民の地域へのアイデンティティの涵養</li> <li>・雇用増（販売業）</li> </ul>
3	北海道	江別市②	北海道産・江別産大豆循環創造事業	15,000	10,000	北洋銀行	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小麦の連作障害→新たな名産品としての地元産大豆の認知度不足</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元産大豆を活用し、賞味期限を大幅に延長（4日→30日）することが可能な「充填包装豆腐」を製造し、販路拡大</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地場産品の高付加価値化</li> <li>・大豆作付面積の増加</li> <li>・雇用増（加工場）</li> </ul>
4	青森県	中泊町	中泊町の名水ブランドを活用したワサビおよび飲料水の製造販売事業	31,000	8,000	みちのく銀行	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光資源が少ない</li> <li>・過疎化の進行に伴う建設市場の減少</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冷涼な気候と豊富な地下水資源を活用したわさびの栽培、販売</li> <li>・建設業の特性を活かし、既存機材（除排雪）を有効活用し冬季の栽培環境を確保</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新産業の創出</li> <li>・地域ブランド化</li> <li>・雇用増（栽培管理）</li> </ul>
5	山形県	尾花沢市	十分一・大正ろまん館の整備	50,000	50,000	きらやか銀行	<ul style="list-style-type: none"> <li>・震災以降の銀山温泉の観光客数の低迷</li> <li>・銀山温泉地区に十分な駐車場がない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元農産物の直売所や加工販売施設等の複合施設を駐車場と一体的に整備（H28に宮城県側からの国道が通年開通予定であり、アクセス改善と併せた受入体制の整備）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交流人口の増加</li> <li>・地域ブランド化</li> <li>・雇用増（販売業）</li> </ul>
6	山形県	小国町	小国町産天然山菜のブランド化強化及びその差別化加工食品の開発及び販路開拓事業	50,000	20,000	荘内銀行	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい地域産業づくりへの展開不足</li> <li>・天然山菜の販路未開拓</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民が採集した天然山菜（わらび、ぜんまい）を活用し、調理済み商品に加工、販売</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山菜買取ビジネスの展開によるコミュニティ活性化</li> <li>・地域ブランド化</li> <li>・雇用増（採集、加工）</li> </ul>
7	新潟県	長岡市①	枝葉の焼却により発生する熱源と電気を利用した完全管理型の野菜水耕栽培事業	15,000	50,000	北越銀行	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主要産業である繊維業（栃尾地域）の衰退と雇用環境の悪化</li> <li>・廃棄枝葉の処理コスト</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃棄枝葉の焼却によって発生する廃熱、電気を利用して、水耕栽培により野菜（レタス）を生産、販売</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未利用資源の活用</li> <li>・燃料コストの抑制</li> <li>・雇用増（加工場、農業）</li> </ul>
8	新潟県	長岡市②	規格外野菜等の未利用廃棄食材の再加工による年間食材利活用事業	9,500	3,000	北越銀行	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業従事者の冬季における雇用の場不足</li> <li>・規格外廃棄農産物の処理コスト</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・規格外の地元野菜（越路にんにく、神楽南蛮（とうがらし）等）を活用したディップソースの製造、販売</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未利用資源の活用</li> <li>・農業経営の安定化</li> <li>・雇用増（加工場）</li> </ul>
9	岐阜県	白川村	新感覚食品乾燥・粉碎技術による粉末ジュース・保存食品の製造開発	25,000	10,000	岐阜信用金庫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業従事者の減少</li> <li>・耕作放棄地の増加</li> <li>・規格外廃棄農産物の処理コスト</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・規格外農産物（トマト、いちご等）を活用し、乾燥野菜や粉状スティックを製造、販売</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未利用資源の活用</li> <li>・農業経営の安定化</li> <li>・雇用増（加工場）</li> </ul>

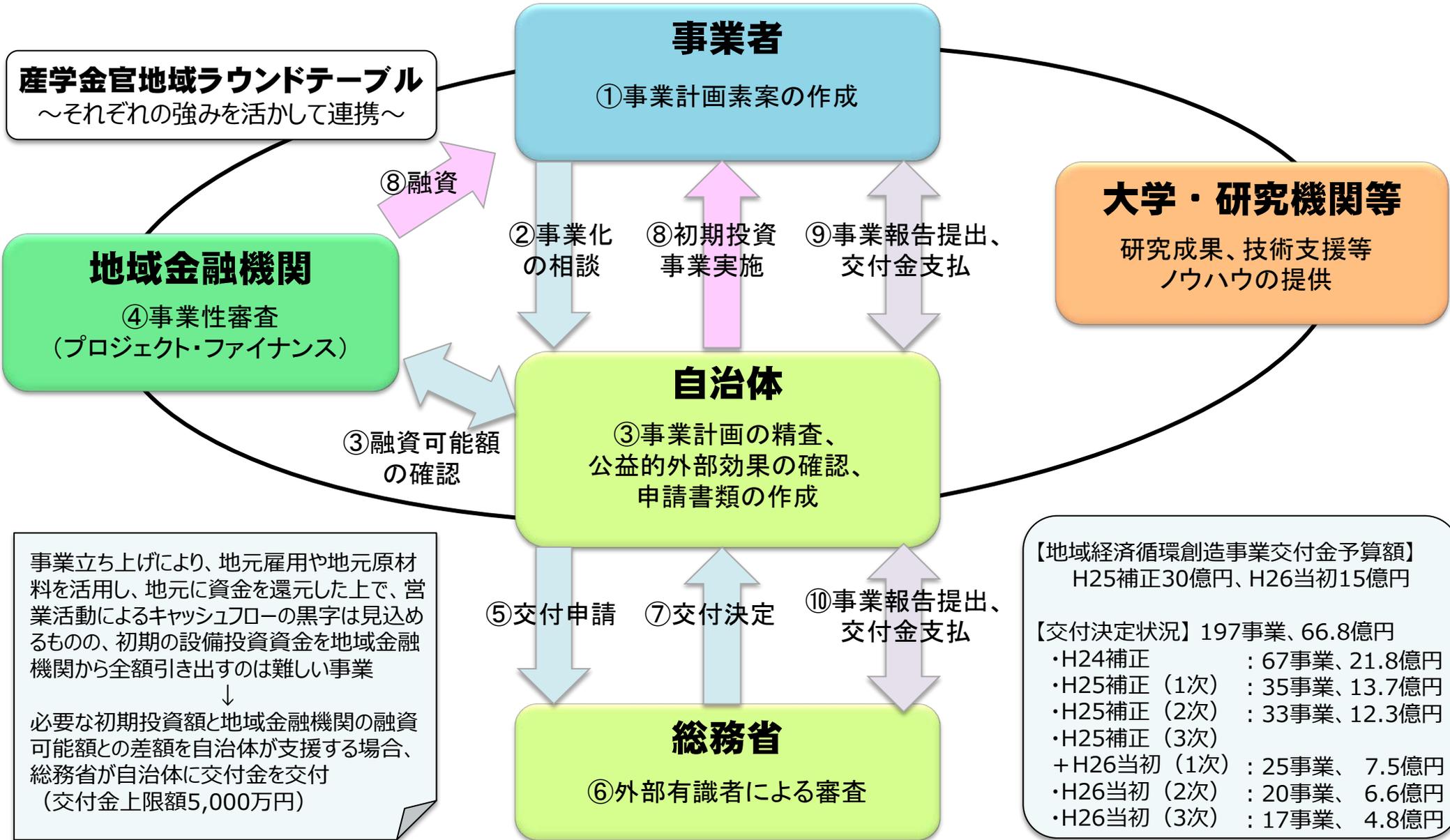
地域経済循環創造事業交付金 交付決定事業（一覧）

（金額単位：千円）

	団体名		事業名	交付申請額	融資予定額	金融機関	課題	事業化	公益的效果
10	滋賀県	近江八幡市	『八幡堀の歴史的建造物を活用した滋賀県近江八幡市の魅力創出事業』	50,000	15,000	滋賀銀行	・短時間滞在客の取り込み ・伝統的建造物の老朽化	・八幡堀沿いの伝統的建造物を改修し、地元食材を提供する販売スペースを整備	・交流人口の増加 ・地域ブランド化 ・雇用増（販売業）
11	京都府	京丹後市①	京丹後の伝統産業である織物の職人育成及び市場性の高い織物製品の開発による丹後織物の伝統継承事業	20,000	20,000	滋賀銀行	・伝統産業である織物業の高齢化、後継者不足	・新たな織工程を担う新工場を設置し、次世代の絹織物産業を担う人材の育成を現役職員の雇用確保と併せて実施し、生産性を向上	・伝統技術の承継 ・交流人口の増加 ・雇用増（織工）
12	京都府	京丹後市②	京丹後市の生乳を利用した安全・安心・高品質なヨーグルトの本格製造・販売事業	11,000	13,500	但馬信用金庫	・酪農業の低迷 ・安定的な生乳生産につながる加工品づくりへの展開力不足	・地元生乳を活用したヨーグルトの生産ラインを複数化し、既存商品の改良や新商品開発	・地域ブランド化 ・酪農経営の安定化 ・雇用増（製造）
13	奈良県	三郷町①	観光と福祉の連携プロジェクト	16,000	16,200	大和信用金庫	・高い県外就業率 ・障がい者就労支援事業所の廃止 ・観光客の減少	・生ゴミを液肥化して活用し、花や野菜の苗を生産、販売 ・花（ひまわり等）は信貴山に植栽、野菜の苗（たまねぎ）は、町内農家へ販売	・ごみの減量化 ・交流人口の増加 ・雇用増（農業、障がい者）
14	奈良県	三郷町②	農と福祉の連携プロジェクト	4,100	4,120	大和信用金庫	・高い県外就業率 ・障がい者就労支援事業所の廃止 ・観光客の減少	・生ゴミを液肥化して活用し、イチゴを生産、販売 ・水耕栽培（高設栽培）による腰への負担軽減により、障がい者、高齢者等の就労の場を提供	・地域ブランド化 ・交流人口の増加 ・雇用増（農業、障がい者）
15	島根県	奥出雲町	バイオマス資源を活用したEDLCと自然エネルギーを組み合わせた電源システム製品製造事業	32,000	12,000	山陰合同銀行	・間伐材の放置や放置竹林の増加による森林荒廃	・間伐材チップや竹、籾殻等を活用した活性炭を製造→電極材に使用して蓄電装置を製造→照明灯システム等の安定型電源に応用し、製造販売	・里山保全 ・未利用資源の活用 ・雇用増（製造業）
16	長崎県	島原市	鳥獣害にかかる狩猟肉の利活用を推進するための生産・流通体制の構築	20,000	5,000	十八銀行	・有害鳥獣による農作物被害の深刻化	・狩猟イノシシ肉の加工処理施設を整備し、食品メーカーへ精肉販売 ・衛生管理徹底のため、生産現場に獣医師を常駐	・イノシシ肉のブランド化 ・有害鳥獣処分コストの減 ・雇用増（加工場）
17	鹿児島県	志布志市	地域水産資源を活用した水産加工場新設事業	28,754	10,000	鹿児島銀行	・漁業の低迷 ・需要期（4月～8月）を過ぎたハモの浜値低迷	・地元加工場を整備し、浜値の低い時でも仕入れを行うことで、安定的な供給体制を構築	・地場産品の高付加価値化 ・漁業経営の安定化 ・雇用増（加工場）

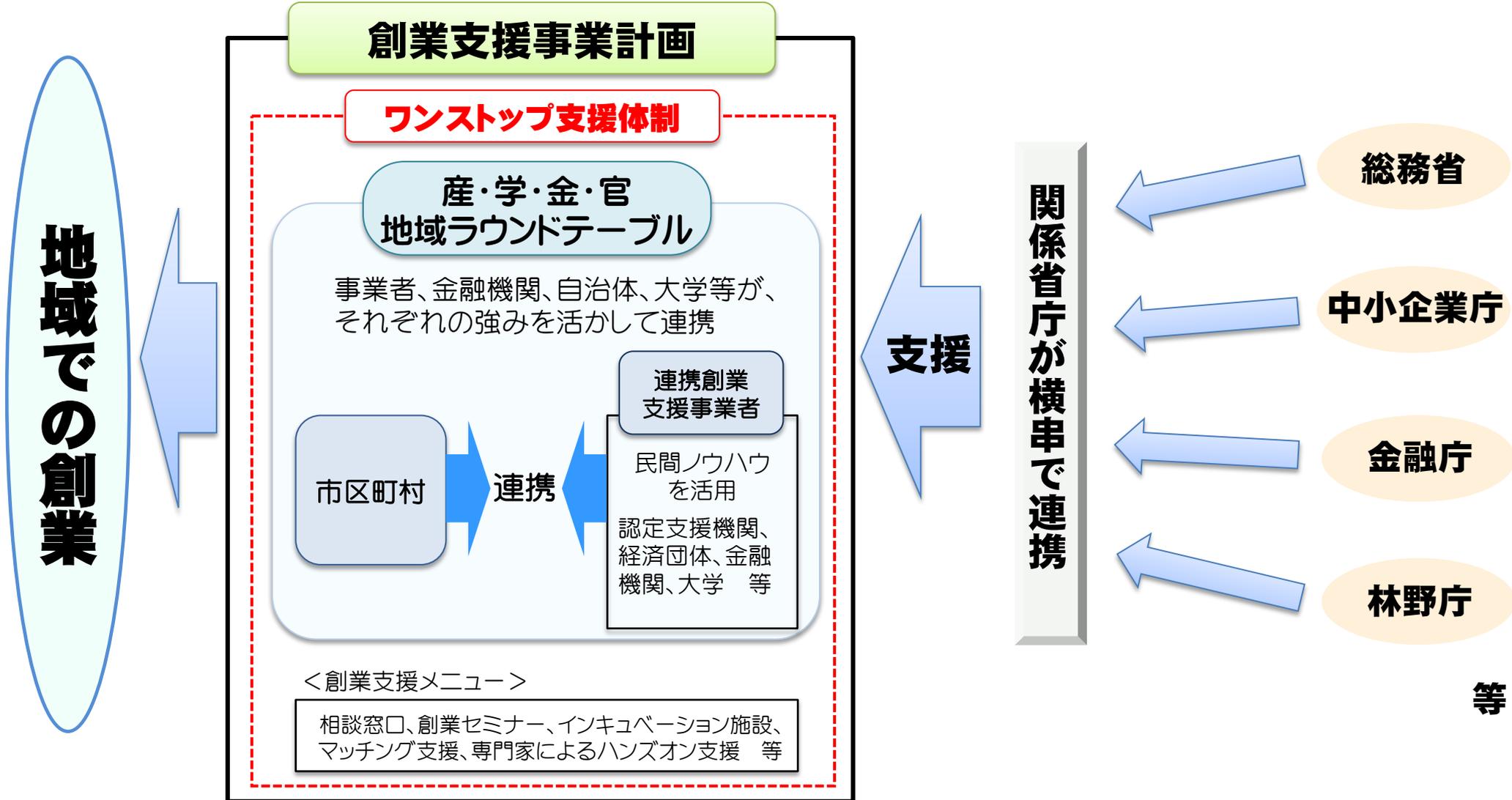
合計 477,354 536,820

# 地域経済循環創造事業交付金の申請等の流れ



# 創業支援事業計画の策定について

○産業競争力強化法に基づき、関係省庁が横串で連携して、全国の市町村の創業支援事業計画の策定を支援し、地域での創業を促進



## 創業支援事業計画

### ワンストップ支援体制

#### 産・学・金・官 地域ラウンドテーブル

事業者、金融機関、自治体、大学等が、それぞれの強みを活かして連携

市区町村

連携

連携創業  
支援事業者

民間ノウハウ  
を活用  
認定支援機関、  
経済団体、金融  
機関、大学 等

支援

関係省庁が横串で連携

総務省

中小企業庁

金融庁

林野庁

等

<創業支援メニュー>

相談窓口、創業セミナー、インキュベーション施設、  
マッチング支援、専門家によるハンズオン支援 等

地域での創業